



作文1部

全国農業協同組合中央会会長賞

世界のごはん

福井県坂井市立高槻小学校三年

松田 紗希

たきこみごはんやおむすびじゃないと、味つけはしません。同じ九才でも、毎日食べるお米がちがうので、おもしろいなと思いました。世界には、いろんなごはんがあるんだなと思いました。

わたしには、バングラデシュ人のお友だちがいます。お友だちの名前は、アイシャちゃんといいます。アイシャちゃんとは、一しょに公園で遊んだり、お家に遊びに行つたりしました。アイシャちゃんはイスラム教なので、食べられないものがあります。わたしがアイシャちゃんと遊ぶと、いつも、アイシャちゃんのお母さんが手作りのごはんをごちそうしてくれました。

アイシャちゃんのお母さんが作るごはんは、やぎのお肉が入つた、カレー味のごはんです。色は黄色いです。はじめて食べた時は、とてもからくて、ベロがいたくなりました。お米の形は細くて長かつたです。アイシャちゃんとては、これがふつうのごはんで、毎日食べているそうです。わたしが毎日食べるごはんは、白くて、だ円で、あまいです。

アイシャちゃんのお母さんが作るごはんは、やぎのやぎの肉が入つた、カレー味のごはんです。色は黄色いです。はじめて食べた時は、とてもからくて、ベロがいたくなりました。お米の形は細くて長かつたです。アイシャちゃんたちにとつては、これがふつうのごはんで、毎日食べているそうです。わたしは、おいしい日本のお米を世界中の人に食べてもらいたいし、わたしもいろいろなお米を食べてみたいです。